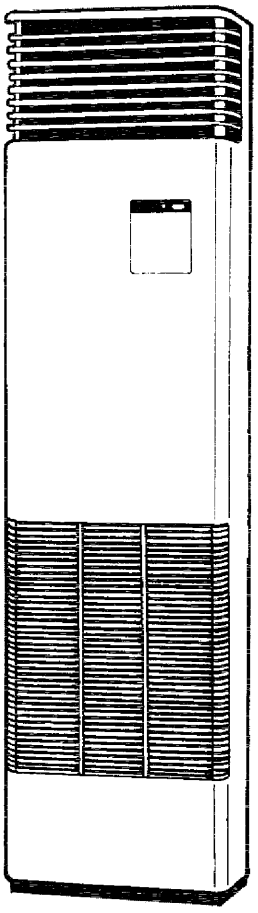
MITSUBISHI Mr.SLIM

三菱電機スリムエアコン床置タイプ

PSH-FKDシリーズ

取扱説明書



もくじ　　ページ

1.各部の名称とはたらき……1・2

2.ご使用方法と運転内容

冷房運転……3
送風運転……4
エレクトロニクスドライ運転……5

暖房運転……6
室温調節のしかた……7
タイマーの使いかた……7
風向調節のしかた……8

3.上手なご使用のしかた……9
4.お手入れのしかた……10
5.サービスをお申しつけの前に……11
6.アフターサービスと保証……12

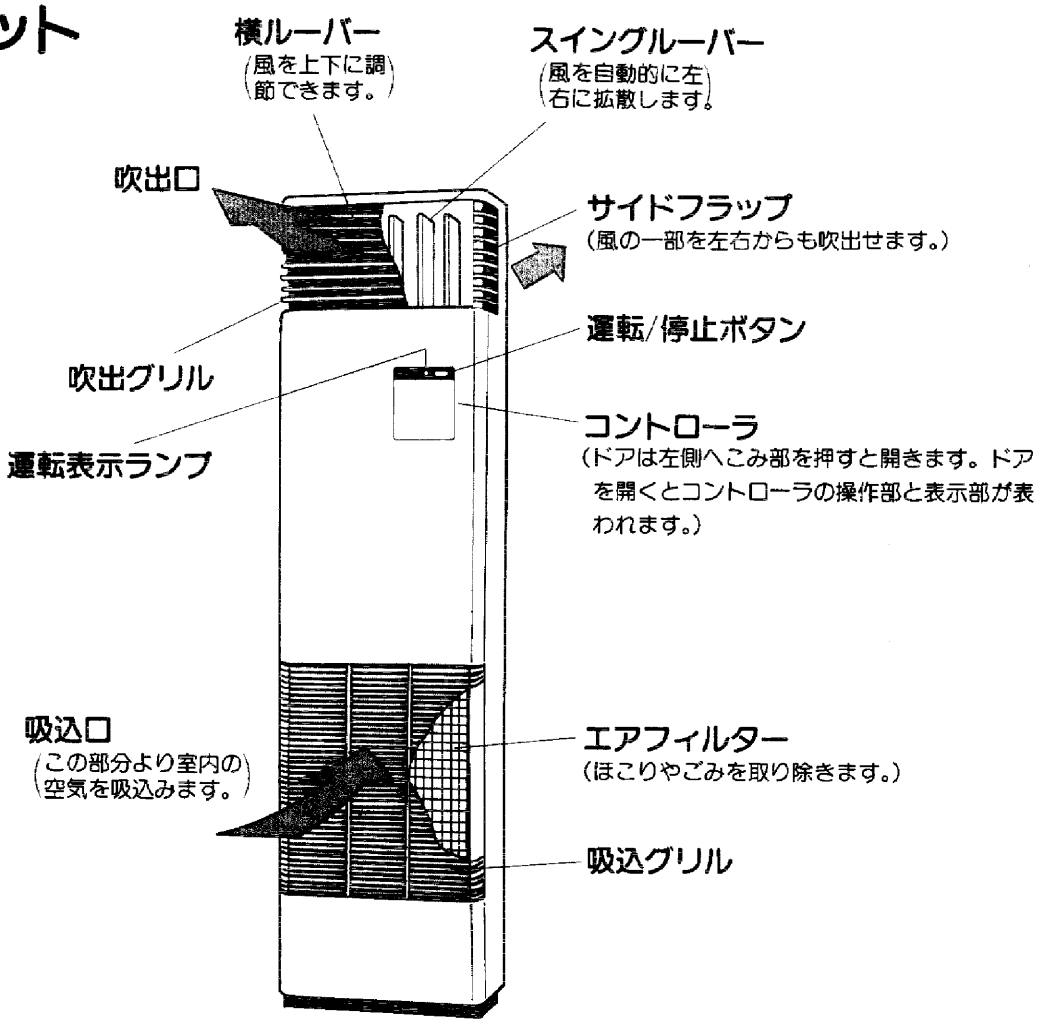
7.工事・移設・点検について……12
8.とくに注意していただきたいこと……13
9.仕様……14〜16
10.保守点検契約のおすすめ …… 別紙

上手に使って上手に節電

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は保証書などと共にたいせつに保管してください。
万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役にたちます。

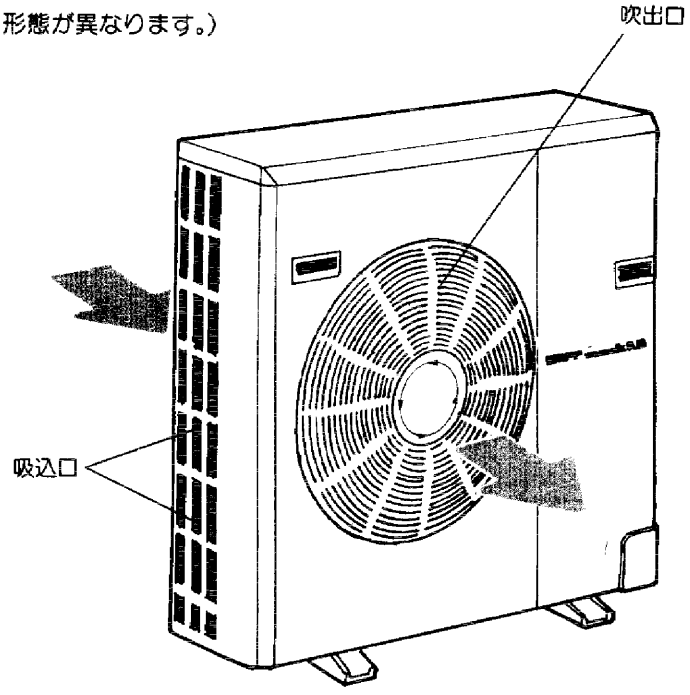
1. 各部の名称とはたらき

● 室内ユニット



● 室外ユニット

(室外ユニットは機種により形態が異なります。)



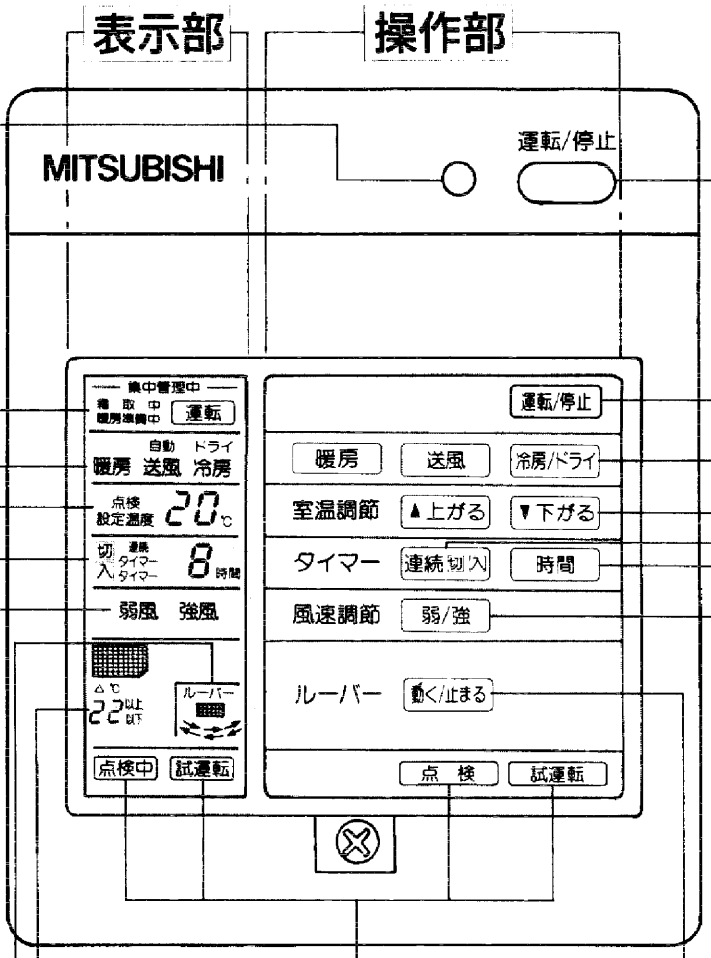
★室内ユニットと室外ユニットの組合せ詳細につきましては、仕様の欄をご覧ください。

● コントローラ

（ドアをあけた状態）

● 操作は一度セットしますと、その後は 運転/停止 ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。

● コントローラの手前のドアは左側へこみ部を押して開けてください。（ドアは無理に引張ったり、強く開けますとこわれますのでご注意願います。）



液晶表示の内容

運転 表示
運転中に表示します。

暖房準備中 表示
暖房運転開始から温風が吹き出すまで表示します。

着取中 表示
着取運転中表示します。

集中管理中 表示
別売の集中管理リモコン等でコントロールしているときに表示します。

運転モード表示
運転状態を表示します。

設定温度 表示
選択されたご希望の設定温度を表示します。

点検 表示
ユニットで何らかの異常が発生した場合に表示が出ます。

連続・タイマー運転 表示
連続運転・切タイマー、入タイマーのモード表示をします。タイマー運転の場合は時間も同時に表示します。

風速 表示
選択された風速ノッチを表示します。

ルーバー作動表示
スイングルーバーの作動を表示します。
停止の場合は表示しません。

室温表示
運転中の吸込温度を表示します。表示範囲は10～35℃でこれを越える場合は10℃"以下"35℃"以上"と表示します。

コントローラの操作

運転/停止 ボタン
ボタンを押すと運転を始めます。もう一度押すと運転を停止します。

運転切換 ボタン
暖房・送風・冷房・エレクトロニクスドライを切換えるときに用います。

室温調節 ボタン
室温の設定をするときに用います。

タイマー切換 ボタン
"切タイマー""入タイマー"に切換えるときに用います。

時間設定 ボタン
タイマー運転時間を1～24時間の範囲で設定できます。

風速調節 ボタン
風速を弱・強に切換えるときに用います。

ルーバー ボタン
左右風向の作動・停止に切換えるときに用います。

（上の表示例は説明のためのもので実際とは異なります。）

点検・試運転
点検チェック・試運転時のみに使用します。通常は操作しないでください。

● 風速調節、スイングルーバーは、集中管理リモコン（別売）併用時でも操作できます。

ご　注　意

● ユニット停止時は液晶表示部はすべて消えます。

● 操作部のボタンを押しますと“ピッ”と音がし操作が確実に行なわれた事をお知らせします。（上部の運転停止ボタンは押しても音がしません。運転は、運転表示ランプで確認してください。）

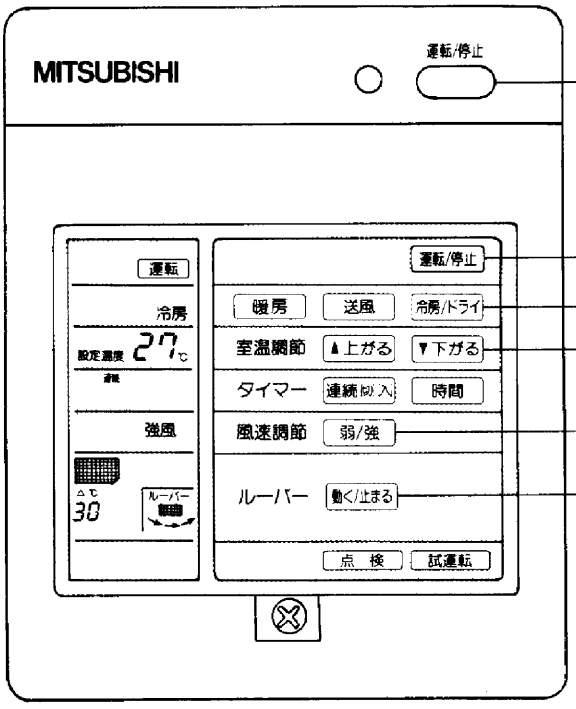
● 操作部は爪等の先のとがったもので操作しないでください。
操作パネルの傷付の原因となります。

● 「集中管理中」と表示が一瞬でて消える場合がありますが、これは故障ではありません。

2. ご使用方法と運転内容 冷房運転

● 冷房運転のしかた

- 操作は一度セットしますと、その後は、運転/停止 ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
  通常は上部の 運転/停止 ボタンを御使用されると便利です。
  ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
  (エアコン使用期間中エアコンの元電源を切らないでください。)
- 冷房/ドライ ボタンは1回押すごとに“冷房”・“エレクトロニクスドライ”が切り換わります。運転内容は表示部で確認してください。
- 上部の 運転/停止 ボタンを押した場合、液晶表示部に表示がでる(消える)まで数秒かかります。(故障ではありません。)



上図表示部の数値や図形は“冷房運転時”の表示例を示します。

1 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方の 運転/停止 ボタンを押してください。どちらを押しても運転を開始します。

2 冷房/ドライ ボタンを押して“冷房”表示にする

3 お好みの室温にあわせる

室温調節のしかたは7ページを参照ください。

4 お好みの風速にあわせる

5 お好みにより風向調節をしてください。

風向調節のしかたは8ページを参照ください。

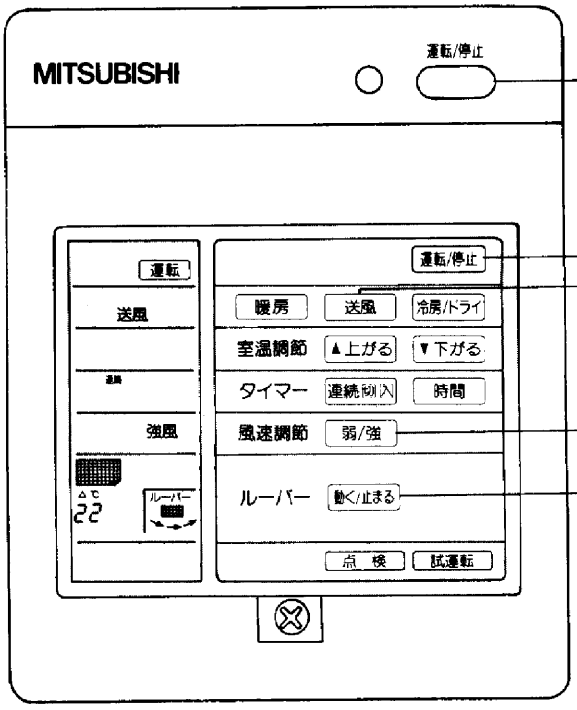
停止 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方を押してください。どちらを押しても運転を停止します。また、いったん運転を停止し、すぐに運転ボタンを押しても機械を保護するため、約3分間は運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

ご使用方法と運転内容 送風運転

● 送風運転のしかた

- 操作は一度セットしますと、その後は 運転/停止 ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
  送風運転は、お部屋の空気を循環させるはたらきをします。
  ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
- 上部の 運転/停止 ボタンを押した場合、液晶表示部に表示がでる(消える)まで数秒かかります。(故障ではありません。)



上図表示部の数値や図形は"送風運転時"の表示例を示します。

1 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方の 運転/停止 ボタンを押してください。どちらを押しても運転を開始します。

2 送風 ボタンを押す

3 お好みの風速にあわせる

4 お好みにより風向調節をしてください

風向調節のしかたは8ページを参照ください。

停止 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方を押してください。
どちらを押しても運転を停止します。
(注意) 送風運転では室内温度の設定はできません。

ご使用方法と運転内容 エレクトロニクスドライ運転

●エレクトロニクスドライ運転のしかた

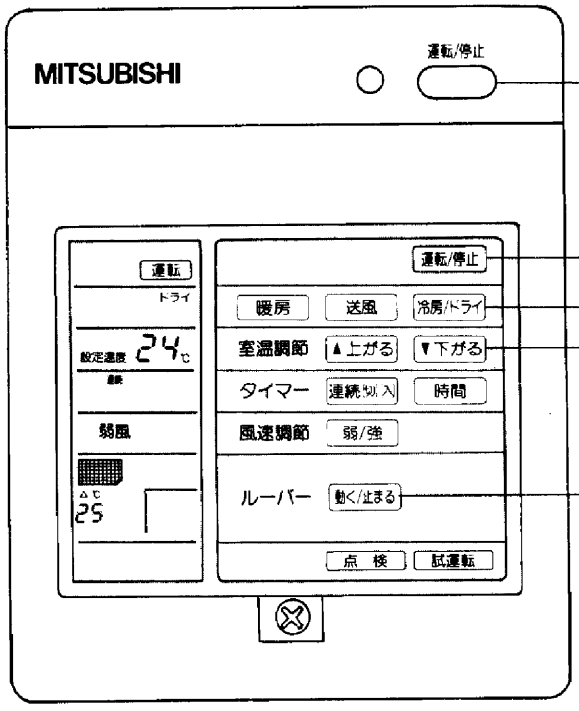
●操作は一度セットすると、その後は 運転/停止 ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
通常は上部の 運転/停止 ボタンを御使用されると便利です。
ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
（エアコン使用期間中はエアコンの元電源を切らないでください。）

●室温が18℃以下ですとエレクトロニクスドライ運転はできません。

●室内ファンは弱風運転となり、風速の切換えはできません（コントローラの表示のみ変わります）。

● 冷房/ドライ ボタンは1回押すごとに〝冷房〟・〝エレクトロニクスドライ〟が切り換わります。運転内容は表示部で確認してください。

●上部の 運転/停止 ボタンを押した場合、液晶表示部に表示がでるまで（消える）まで数秒かかります。（故障ではありません）



上図表示部の数値や図形は〝エレクトロニクスドライ運転時〟の表示例を示します。

1 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方の 運転/停止 ボタンを押してください。どちらを押しても運転を開始します。

2 冷房/ドライ ボタンを押して〝ドライ〟表示にする。

3 お好みの室温にあわせる

室温調節のしかたは7ページを参照ください。

4 お好みにより風向調節をしてください。

風向調節のしかたは8ページを参照ください。

■エレクトロニクスドライ運転について

エレクトロニクスドライ運転はマイコン制御により、お好みの室温に合わせて冷しすぎを抑えた除湿運転を行ないます（暖房には使用できません）。

●エレクトロニクスドライ運転のしくみ

1．お好みの室温になるまで
- ●室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは連動して自動的に運転・停止を繰り返します。

2．お好みの室温になると
- ●圧縮機・室内ファンとも停止します。
- ●10分間停止が続くと湿度を低く保つため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。

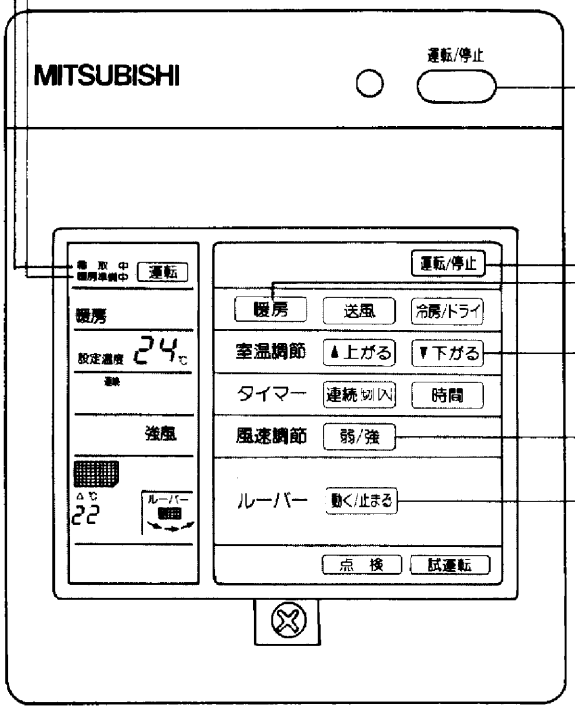
停止 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方を押してください。どちらを押しても運転を停止します。また、いったん運転を中止し、すぐに運転ボタンを押しても機械を保護するため、約3分間は運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

ご使用方法と運転内容 暖房運転

● 暖房運転のしかた

- 操作は一度セットしますと、その後は、運転/停止 ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
  通常は上部の 運転/停止 ボタンを御使用されると便利です。
  ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
  （エアコン使用期間中エアコンの元電源を切らないでください。）
- 上部の 運転/停止 ボタンを押した場合、液晶表示部に表示がでるまで（消える）まで数秒かかります。（故障ではありません）



上図の表示部の数値や図形は"暖房運転時"の表示例を示します。

1 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方の 運転/停止 ボタンを押してください。どちらを押しても運転を開始します。

2 暖房 ボタンを押す

3 お好みの室温にあわせる

室温調節のしかたは7ページを参照ください。

4 お好みの風速にあわせる

5 お好みにより風向調節をしてください

・風向調節のしかたは8ページを参照ください。

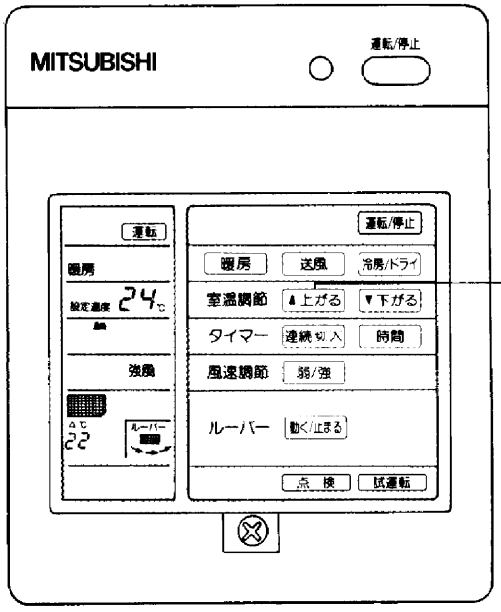
停止 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方を押してください。どちらを押しても運転を停止します。また、いったん運転を中止し、すぐに運転ボタンを押しても機械を保護するため、約3分間は運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

こんなときはマイコンが動作しています。

暖房開始時に風がでない
冷風を出さないよう、室内ファンは吹出空気の温度上昇にあわせて、停止から微風・弱風・設定風量と徐々に切り換わります。少しお待ちいただければ自然に風が出てきます。
風速が設定どおりでない
お部屋の温度が設定温度に達して、圧縮機が停止しているときは微風となり風量が極端に少なくなります。また霜取運転中は冷風が出ないようにするため停止となります。
運転を停止しても風がでる
運転停止後約1分間電気ヒータ等の余熱排除のため室内ファンがまわることがあります。風速は弱風となります。

ご使用方法と運転内容 室温調節のしかた



室温を変えたいときは

設定温度の変更は表示部を見ながら室温調節ボタンを押します。

室温調節ボタンを押してお好みの室温にセット

▲上がる を一度押すと設定が1℃上がります。その後連続して押し続けますと、0.5秒毎に1℃ずつ連続して上がります。

▼下がる を一度押すと設定が1℃下がります。その後連続して押し続けますと、0.5秒毎に1℃ずつ連続して下がります。

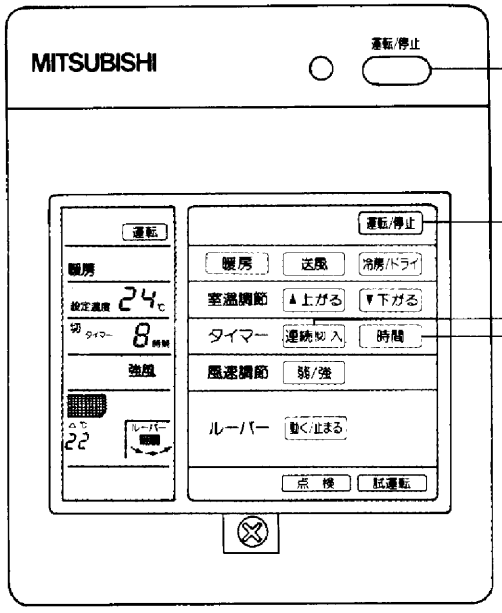
設定温度範囲

冷房/ドライ 19～30℃
暖　　房 17～28℃

温度表示例

設定温度 24 ℃

ご使用方法と運転内容 タイマーの使いかた



タイマーセットのしかた

1 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方の 運転/停止 ボタンを押してください。

2 タイマー切換ボタンを押し切タイマーか入タイマーにセット

3 タイマー時間のセットをする

- 一度押すと1時間アップし、その後連続して押し続けますと0.5秒毎に1時間ずつアップします。設定最長時間は24時間です。
- 切・入タイマーモードに設定されている場合、残り時間があっても、コントローラのどちらかの 運転/停止 ボタンを押せば運転（入タイマー）あるいは停止（切タイマー）させることができます。
- 切・入タイマーの設定時間はそれぞれ前回セットされた時間を独立に記憶していますので、再度タイマー運転する場合は、前回の設定時間が自動的にセットされます。

タイマー設定表示例

切 タイマー 8 時間

例は8時間後に運転停止する切タイマーを表わします。時間表示は1時間経過する毎に1時間ずつ少なくなり残り時間を表示します。

解除 運転/停止 ボタンを押す

どちらか一方の 運転/停止 ボタンを押してください。どちらを押してもタイマーを解除できます。

入 タイマーモードに設定されている場合…運転を開始します。
切 タイマーモードに設定されている場合…運転を停止します。

タイマーのはたらき

切タイマー

おやすみまえなどにお使いください。セットした時間が経過するとエアコンの運転を停止します。

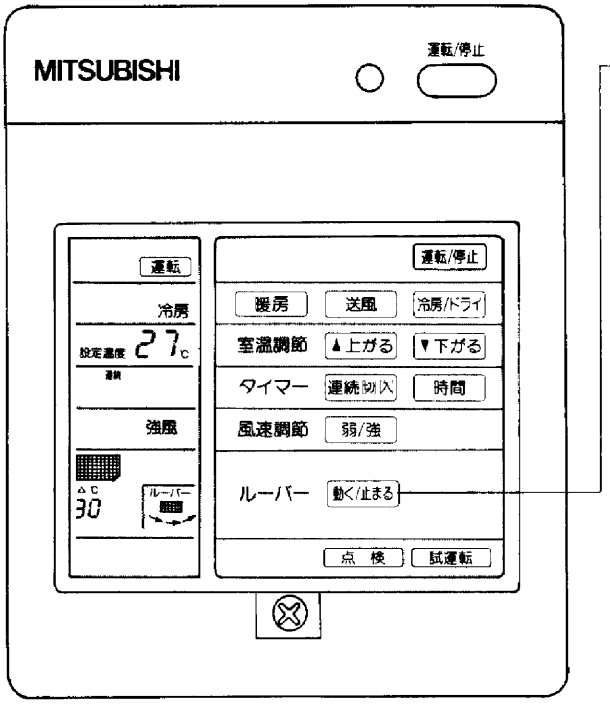
入タイマー

おめざめどきなどにあわせてセットします。セットした時間が経過するとエアコンの運転を始めます。

ご使用方法と運転内容 風向調節のしかた

左右の風向調節

スイングルーバーを動かして風向きを変えることができます。



動く/止まる ボタンを押すごとにスイングルーバーは作動↔停止を繰り返します

ルーバー作動時のコントローラ表示内容

1秒ごとに矢印が交互表示されます。
表示部に表示がないときは停止となっております。

上下の風向調節

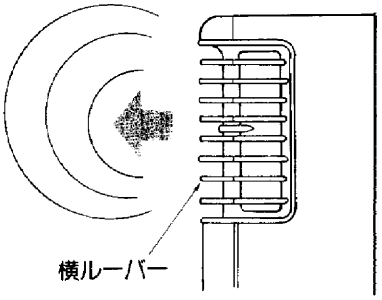
手動にて横ルーバーを操作して正面吹出し、下吹出しの角度の調節ができます。
横ルーバーの両端に手をかけて操作します。正面吹出し及び下吹出しができますが、通常冷房・エレクトロニクスドライ運転の場合には正面吹出しにし、暖房運転の場合は下吹出しにしてください。

■横ルーバーの調節

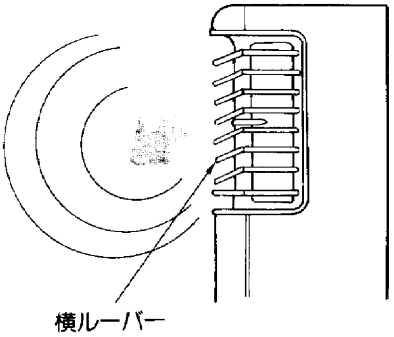
- 冷房・エレクトロニクスドライ時……通常は正面吹きにしてください。
- 暖 房 時……通常は下吹出しにしてください。

（注意）・最上部、最下部の横ルーバーは連動しません。

正面吹出し（冷房・エレクトロニクスドライ運転時）

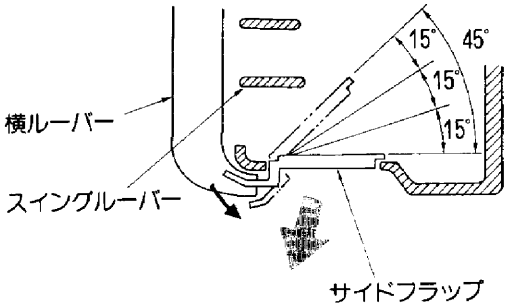


下吹出し（暖房運転時）



横吹出しの調節

手動にてサイドフラップを操作して横吹出風量の調節ができます。
サイドフラップ中央のレバーを操作して横吹出風量の調節をしてください。



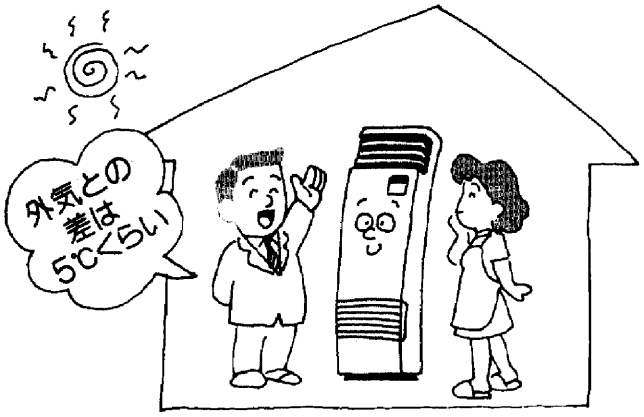
サイドフラップ
15°間隔で、45°の範囲で調節可能

3. 上手なご使用のしかた

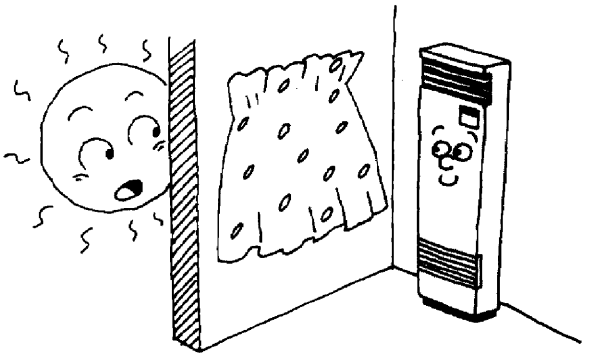
ほんのわずかな心がけで、冷房暖房効果、電気代などの点で一層効果的に使うことができます。

室内温度は適温に

- 冷房運転では、室内と室外の温度差は約5℃以内が適温です。
- 室温を1℃上げると約10%の電力が節約できます。（冷房運転時）
- 冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。

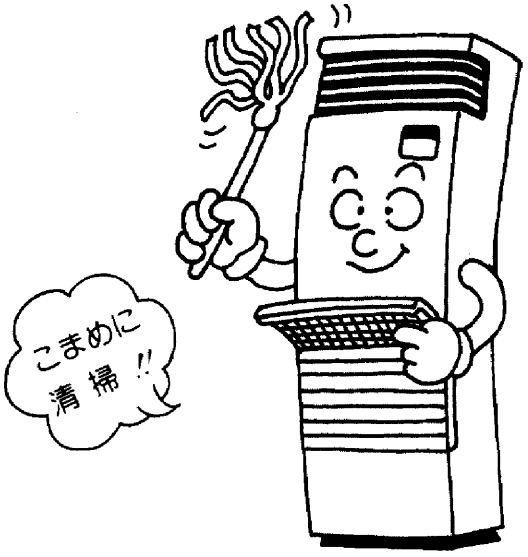


冷房時熱の侵入を少なく



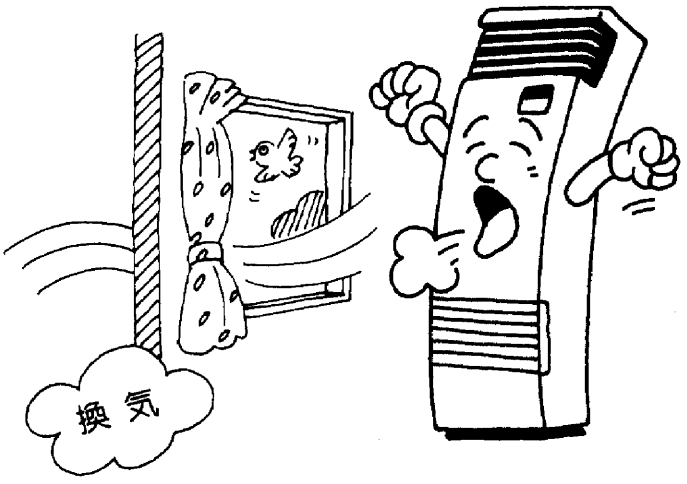
- 冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしてください。
  又、出入口は必要なとき以外は開けないようにしてください。

フィルターの清掃はこまめに



- フィルターの目づまりは風の流れを少なくし、冷房・暖房効果を弱めます。さらに、そのまま放置しますと故障の原因になります。通常1週間に1回（ほこりの多い場合はさらに多く）は清掃してください。

ときどき換気を



- 長時間閉め切った部屋では空気が汚れますので時々換気が必要です。ガス器具といっしょに使う場合は、特にご注意ください。当社製"ロスナイ"換気扇を利用しますとムダのない換気ができます。詳しくは販売店にご相談ください。

4. お手入れのしかた

お手入れの前には、必ず、元電源を「切」にしてください。

フィルター

通常は1週間に1回清掃してください。

エアフィルターの脱着のしかた

●吸込グリルの一部がエアフィルターの取手（「フィルター」と表示）になっております。
その取手を図のように矢印の方向に引けば簡単にはずれます。

●エアフィルターをセットする場合は確実に奥まで押し込んでください。
●エアフィルターは2枚あります。

清掃のしかた

●軽くはたくか電気掃除機で清掃してください。汚れがひどい場合は、中性洗剤をとかしたぬるま湯か水でゆすぎ洗いし、その後洗剤をよく洗い落としてください。洗った後は乾燥させてから元どおりに取り付けてください。

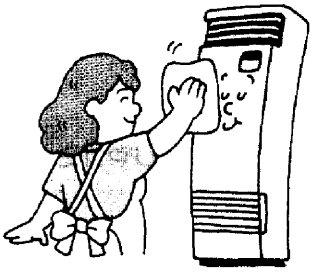
ご　注　意

●フィルターを直射日光に当てたり火にあぶって乾かさないでください。変形することがあります。
●熱い湯（50℃以上）で洗うと変形することがあります。

本　体

清掃のしかた

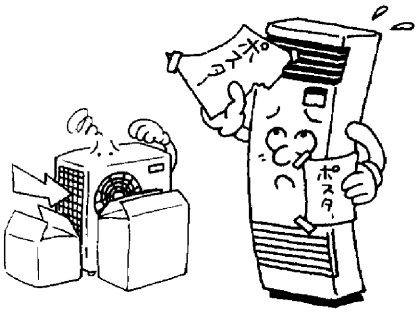
●やわらかい布でからぶきしてください。



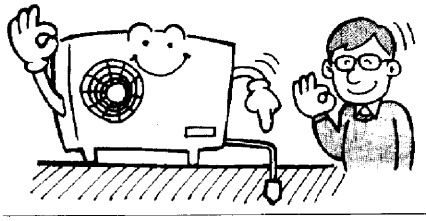
●手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤(食器用または洗たく用)を使用してください。

シーズン前

●室内ユニット・室外ユニットとも吹出口や吸込口をふさいでいないか確かめてください。
●室外ユニットの保護カバーを必ずはずしてください。

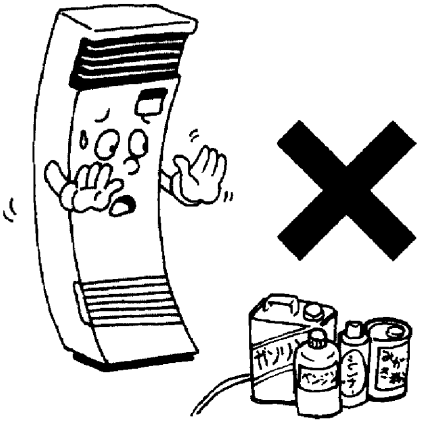


●アース線がはずれていないか確認してください。



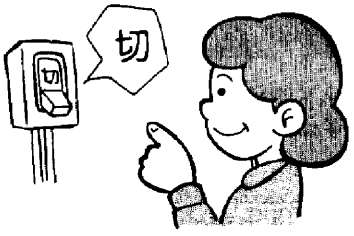
●ドレンホースの折れ曲り、先端の持ち上り、つまりなどを確めてください。
●フィルターを必ず入れてから運転してください。(はずしたままで運転しますと機械が汚れ故障の原因となります。)
●運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの元電源を“入”にしておいてください。

●ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・洗剤などは製品をいためますので、絶対使用しないでください。

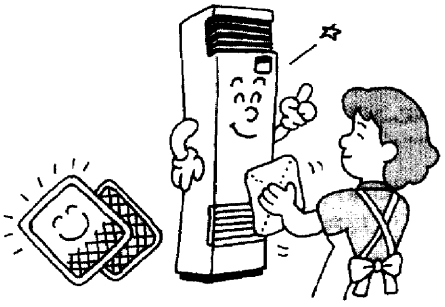


シーズン後

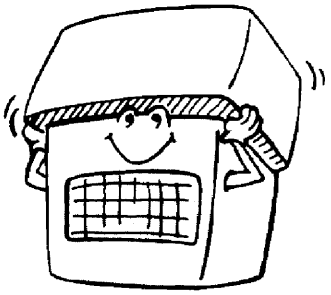
●エアコンの元電源を切ってください。



●フィルターおよび各部のお手入れをしてください。



●室外ユニットにごみやほこりが入らないようにビニール等でカバーをしてください。



5. サービスをお申しつけの前に

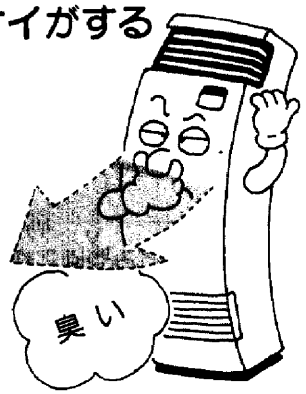
サービスをお申しつけの前に、次の点をお調べください。

機械の状態	コントローラ	原因	処置
運転しない	運転/停止 ボタンを押しても表示が表われない。	停電	停電解除後 運転/停止 どちらかのボタンを押す
		元電源が入っていない	元電源を入れる
		元電源のヒューズが切れている	ヒューズの交換
		漏電ブレーカが切れている	漏電ブレーカを入れる
風は出るがよく冷えない または よく暖まらない	液晶表示は、 運転状態の表示	温度調節が適正でない	液晶表示の設定温度と吸込温度を確認の上7ページ「室温調節のしかた」を参照して室温調節ボタンを操作する
		フィルターにホコリやゴミがつまっている	フィルターを掃除してください。10ページ「フィルターの清掃のしかた」を参照
		室内ユニット、室外ユニットの吹出口、吸込口に障害がある	取りのぞく
		窓、ドアが開いている	閉じる
冷風あるいは温風がでない	液晶表示は、運転状態の表示	3分間再起動防止回路が作動している	圧縮機保護のため、3分再起動防止回路が室外ユニットに内蔵されていますので、圧縮機がすぐ運転しない場合があります。しばらくお待ちください。最長3分間は運転しない場合があります。
運転してもすぐに停止する	液晶表示に"P6"あるいは"P8"が表われる	室内ユニット、室外ユニットの吹出口吸込口に障害物がある	取りのぞいてから再運転する
		フィルターにホコリやゴミがつまっている	フィルターを掃除してから再運転する。10ページ「フィルターの清掃のしかた」を参照

以上のことをお調べになっても、なお不具合の時は、エアコンの元電源を切り、お買上販売店に製品名、不具合の状況を連絡してください。また、コントローラ液晶表示部に"点検"と"P1～P8、E0"と表示が表れたときは、その表示内容P1～P8、E0を連絡してください。なおご自分での修理は、絶対にしないでください。
(U8は異常ではありません)

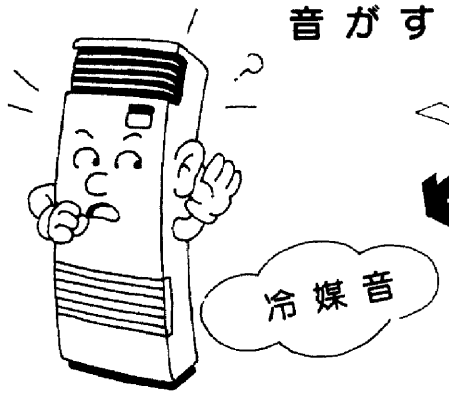
次の場合は故障ではありません

ニオイがする

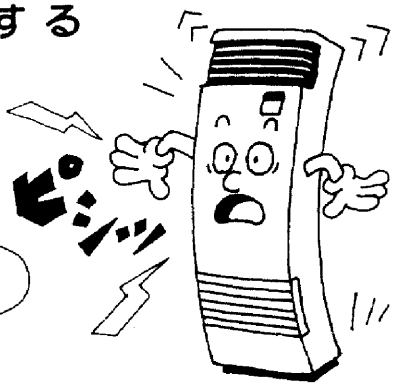


エアコンから吹き出す風がにおうことがあります。これはお部屋の空気中に含まれた煙草のけむり、化粧品、壁や家具などのにおいがエアコンに付着し吹き出されるためです。

音がする



運転中や停止時に、「シュルシュル」などと音がすることがあります。これはエアコン内部の冷媒が流れる音です。



冷・暖房運転の開始後と停止したのちに、「ピシッ」と音がすることがあります。温度変化で前パネルなどが膨張・収縮してこすれる音ですので、問題はありません。

6. アフターサービスと保証

修理を依頼されるときは

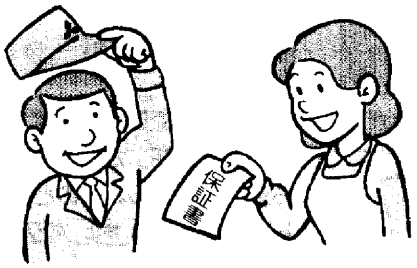
万一異常がありましたら、ただちに運転を中止し、エアコンの元電源を「切」にしてお買上げの販売店にサービスをお申しつけください。

ご連絡の場合は、つぎの４点をハッキリお示しください。

1．製品の形名は
2．製品番号は
3．お買上げ年・月は
4．故障内容（できるだけくわしく）

（1～3は保証書に記入してあります。）

サービスマンがお伺いした折には必ず保証書をお示し願います。



保証書・保証期間について

1 この商品には無料修理保証書を別途添付しております。
保証書は販売店で発行しますから、所定事項の記入の有無及び記載内容をご確認いただき大切に保存してください。

2 無料修理保証期間はお買上げの日より１年間です。
無料修理保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理致します。その他詳細は無料修理保証書をご覧ください。

3 無料修理期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。メーカーは販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給致します。
エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後９年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
なお、無料修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買上げの販売店か最寄りの三菱電機サービスセンター、又は三菱電機ビルテクノサービスにご相談ください。

7. 工事・移設・点検について

据付場所について

■可燃性ガスの漏れるおそれのある所はさけてください。

■●機械油の多い所
- ●海浜地区等塩分の多い所
- ●湿気の多い場所
- ●温泉地帯
- ●硫化ガスのある所
- ●高周波加工機（高周波ウェルダー等）のある所

など、エアコンの周囲ふんい気が特殊な場所で使用しますと、多くの場合エアコンの故障のもとになります。ご使用はさけてください。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

騒音にもご配慮を

(1)据付にあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

(2)エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。

(3)エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。

(4)エアコンをご使用中異常音がする場合などは、お買上げの販売店にご相談ください。

移設について

■増改築・引越しのためエアコンを取りはずしたり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますのであらかじめ販売店にご相談ください。

電気工事について

■電源は、エアコン専用の回路を設けてください。

■他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカやヒューズが切れることがあります。

■万一の感電防止のため、アースを取りつけてください。
くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

■据付場所によっては、漏電ブレーカの取付が義務付けられています。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

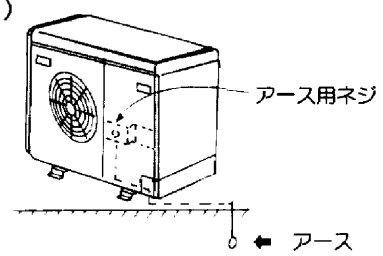
保守点検

■エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、においが発生したり、ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約（有料）をお勧めします。

8. とくに注意していただきたいこと

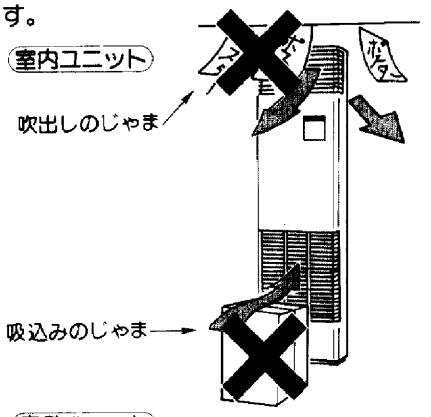
エアコンのアースは必ず取り付けてください。

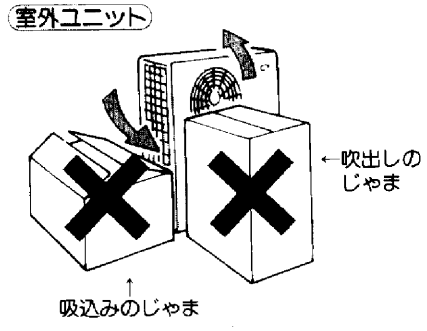
エアコンのアース端子から確実にアースが接続されていることを確認ください。（アース用ネジの位置は機種により異なります。）



室内、室外ユニットの吸込口や吹出口をふさがないでください。

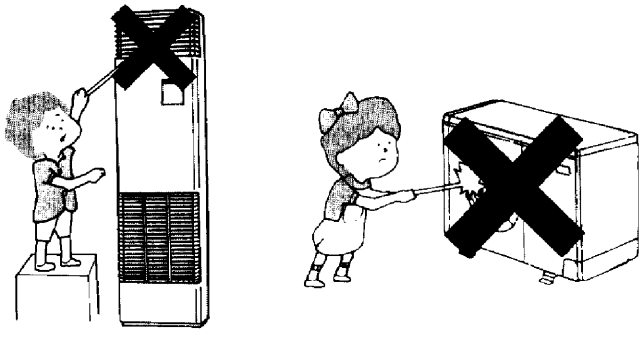
能力が低下したり、故障の原因となります。



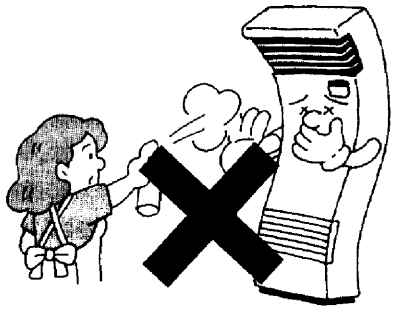


吸込口や吹出口に棒など異物を差し込まないでください。

回転する送風機や電気部品にふれると危険です。とくにお子様にご注意ください。

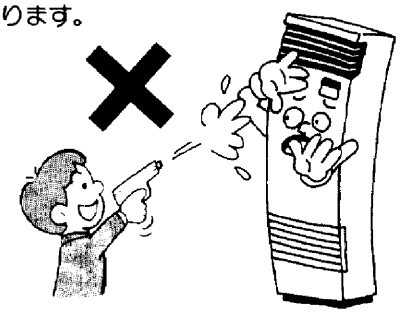


殺虫剤や可燃性スプレーを吹きつけないでください。



エアコン本体には水をかけないでください。

水がかかると、故障や感電のおそれがあります。

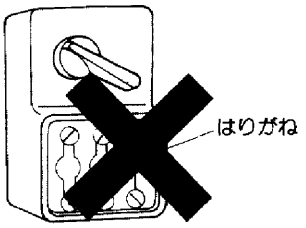


長期間停止のとき

長期間運転を停止するとき、エアコンの元電源を「切」にしておいてください。本体に組込んであるトランスや圧縮機保護用のクランクケースヒータ等により数十ワットの電力が消費されていますのでシーズンオフなど長期間運転を停止するときは元電源を「切」にしておいてください。

定格電圧・ヒューズ・ブレーカ容量を必ず守ってください。

ヒューズの代わりに針金などを使うことは絶対に行わないでください。故障や火災の原因になります。

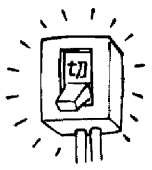


停電後の再運転

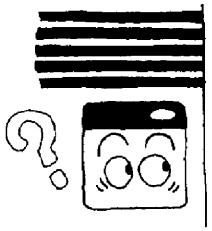
停電などで運転が停止すると、「停電時再起動防止回路」が働き停電が解除されても運転しません。そのときは、再びコントローラの 運転/停止 ボタンを押して運転を開始して下さい。

つぎのような場合には運転を停止しお買上げの販売店にご相談ください。

ブレーカがたびたび作動するとき



コントローラの作動が不完全なとき



・コントローラの点検表示が時々点滅するとき。
・その他いつもと違う状態のとき。

長期間停止から運転を再開のとき

長期間運転停止後、運転を再開するときは、エアコンの始動を円滑にするため運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの元電源を"入"にしておいてください。

9. 仕　様

ヒートポンプ冷暖房専用セパレート形・空冷式・直接吹出形

50/60Hz

セット形名		PSH-45SFKD	PSH-45FKD	PSH-50SFKD	PSH-50FKD	PSH-56FKD	PSH-63FKD
	ヒータ付	PSH-45SFKHD	PSH-45FKHD	PSH-50SFKHD	PSH-50FKHD	PSH-56FKHD	PSH-63FKHD
性能	冷房能力kcal/h	4000/4500		4500/5000		5000/5600	5600/6300
	暖房能力kcal/h	4300(6106)/5000(6806)		4800(6606)/5500(7306)		5900(7706)/6700(8506)	
室内ユニット形名		PSH-45(S)FK(H)D	PSH-45FK(H)D	PSH-50(S)FK(H)D	PSH-50FK(H)D	PSH-56FK(H)D	PSH-63FK(H)D
室内ユニット	電源	単相　200V	単相(3相)200V	単相　200V	単相(3相)200V		
	騒音　強一弱dB(A)	40-36		41-36		43-38	
	風量　強一弱m³/min	15-13		16-13			
	補助ヒータ KW	(2.1)					
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm	1900×500×250					
	質量 kg	41(42)				43(44)	
室外ユニット形名		PUH-45SEKD	PUH-45EKD	PUH-50SEKD	PUH-50EKD	PUH-56EKD	PUH-63EKD
室外ユニット	電源	単相　200V	3相　200V	単相　200V	3相200V		
	騒音 dB(A)	49/50				52/53	
	風量 m³/min	45				50	
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm	650×870×295〔+30〕				850×870×295〔+30〕	
	質量 kg	52		59		63	

セット形名		PSH-71FKD	PSH-80FKD	PSH-100FKD	PSH-125FKD	PSH-140FKD
	ヒータ付	PSH-71FKHD	PSH-80FKHD	PSH-100FKHD	PSH-125FKHD	PSH-140FKHD
性能	冷房能力kcal/h	6300/7100	7100/8000	9000/10000	11200/12500	12500/14000
	暖房能力kcal/h	6500/7700 (8306/9506)	7600/9000 (9406/10806)	9300/10600 (11622)/(12922)	12200/13800 (14780)/(16380)	13500/15200 (16080)/(17780)
室内ユニット形名		PSH-71FK(H)D	PSH-80FK(H)D	PSH-100FK(H)D	PSH-125FK(H)D	PSH-140FK(H)D
室内ユニット	電源	単相(3相)200V				
	騒音　強一弱dB(A)	45-40	48-42	48-42	49-43	52-46
	風量　強一弱m³/min	18-15	20-16	30-24	33-26	35-27
	補助ヒータ KW	(2.1)		(2.7)	(3.0)	
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm	1900×500×250		1900×650×320		
	質量 kg	43(44)				
室外ユニット形名		PUH-71EKD	PUH-80EKD	PUH-100EKD	PUH-125EKD	PUH-140EKD
室外ユニット	電源	3相200V				
	騒音 dB(A)	52/53	53/54	54/55	55/56	
	風量 m³/min	50	95			100
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm	850×870×295〔+30〕	1258×870×295〔+30〕		1258×970×345〔+30〕	
	質量 kg	70	88	94	114	117

※（　）内の数値は、ヒータレスの場合は別売補助ヒータ、ヒータ付の場合は組込みの補助ヒータの作動時を示します。
※電気特性は製品に貼付してあります、製品名板に記入してあります。

仕　様

マルチシステムについては、同容量・同タイプの組み合わせを記載しております。異容量・異タイプの組み合わせについては別途技術資料等をご参照ください。

ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

個別ツインマルチ

50/60Hz

	セット形名	ヒータレス	PSHM-100FKD	PSHM-125FKD	PSHM-140FKD
		ヒータ付	PSHM-100FKHD	PSHM-125FKHD	PSHM-140FKHD
性能		冷房能力kcal/h	9000/10000	11200/12500	12500/14000
		暖房能力kcal/h	9300/10600 (12912/14212)	11800/13400 (15412/17012)	13000/15200 (16612/18812)
室内ユニット形名			PSH-50FK(H)D×2台	PSH-63FK(H)D×2台	PSH-71FK(H)D×2台
室内ユニット	電源		単相(3相)200V		
	騒音	強—弱dB(A)	41-36	43-38	45-40
	風量	強—弱m³/min	16-13		18-15
	補助ヒータ	KW	(2.1)		
	外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	1900×500×250		
	質量	kg	41(42)	43(44)	
室外ユニット形名			PUHM-100EK	PUHM-125EK	PUHM-140EK
室外ユニット	電源		3相200V		
	騒音	dB(A)	56/56	57/57	59/58
	風量	m³/min	93/94	96/93	99/95
	外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	1150×950×390〔+30〕		
	質量	kg	125	134	146

ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

同時ツインマルチ

50/60Hz

	セット形名	ヒータレス	PSHX-90FKD	PSHX-100FKD	PSHX-112FKD	PSHX-125FKD	PSHX-140FKD	PSHX-200FKD	PSHX-250FKD
		ヒータ付	PSHX-90FKHD	PSHX-100FKHD	PSHX-112FKHD	PSHX-125FKHD	PSHX-140FKHD	PSHX-200FKHD	PSHX-250FKHD
性能		冷房能力kcal/h	8000/9000	9000/10000	10000/11200	11200/12500	12500/14000	18000/20000	22400/25000
		暖房能力kcal/h	9300/10600 (12912/14212)	9300/10600 (12912/14212)	12200/13800 (15812/17412)	12200/13800 (15812/17412)	13500/15200 (17112/18812)	19000/21000 (23644/25644)	24500/27000 (29660/32160)
室内ユニット形名			PSH-45FK(H)D×2台	PSH-50FK(H)D×2台	PSH-56FK(H)D×2台	PSH-63FK(H)D×2台	PSH-71FK(H)D×2台	PSH-100FK(H)D×2台	PSH-125FK(H)D×2台
室内ユニット	電源		単相(3相)200V						
	騒音	強—弱dB(A)	40-36	41-36	43-38		45-40	48-42	49-43
	風量	強—弱m³/min	15-13	16-13			18-15	30-24	33-26
	補助ヒータ	KW	(2.1)					(2.7)	(3.0)
	外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	1900×500×250					1900×650×320	
	質量	kg	41(42)	43(44)					
室外ユニット形名			PUH-90EKD	PUH-100EKD	PUH-112EKD	PUH-125EKD	PUH-140EKD	PUH-200EKD	PUH-250EKD
室外ユニット	電源		3相200V						
	騒音	dB(A)	54/55		55/56			58/59	59/60
	風量	m³/min	95				100	150	200
	外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	1258×870×295〔+30〕		1258×970×345〔+30〕			1445×990×990	
	質量	kg	94		114		117	225	265

ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

同時トリプルマルチ

50/60Hz

セット形名		ヒータレス	PSHR-140FKD	PSHR-200FKD	PSHR-250FKD
		ヒータ付	PSHR-140FKHD	PSHR-200FKHD	PSH-250FKHD
性能		冷房能力kcal/h	12500/14000	18000/20000	22400/25000
		暖房能力kcal/h	13500/15200 (18918/20618)	19000/21000 (24418/26418)	24500/27000 (29918/32418)
室内ユニット形名			PSH-50FK(H)D×3台	PSH-71FK(H)D×3台	PSH-80FK(H)D×3台
室内ユニット	電源		単相(3相)200V		
	騒音	強一弱dB(A)	41-36	45-40	48-42
	風量	強一弱m³/min	16-13	18-15	20-16
	補助ヒータ	KW	(2.1)		
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm		1900×500×250		
	質量	kg	41(42)	43(44)	
室外ユニット形名			PUH-140EKD	PUH-200EKD	PUH-250EKD
室外ユニット	電源		3相200V		
	騒音	dB(A)	55/56	58/59	59/60
	風量	m³/min	100	150	200
	外形寸法(高さ×巾×奥行)mm		1258×970×345(+30)	1445×990×990	
	質量	kg	117	225	265

※マルチシステムの場合、室内ユニットの仕様は1台当たりの数値を示します。
※( )内の数値は、ヒータレスの場合は別売補助ヒータ、ヒータ付の場合は組込みの補助ヒータの作動時を示します。
※電気特性は製品に貼付してあります製品名板に記入してあります。

エアコンのそばにこの一冊！きっとお役に立ちます。

後日のために記入しておくとべんりです。	
お買上げ店名	電話
お買上げ(据付)日	年　月　日

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2−2−3(三菱電機ビル)

BB79A270H01